

投影中のプラネタリウム番組（全天周番組）

●全天周番組は、ドーム全体に映像が広がる番組です。

厚岸町海事記念館



© GOTO

【小学生～一般向け】

令和6年3月31日まで投影

『470億光年の、その先へ - 宇宙のはてをさがす旅 -』

「夜空は星であふれているのに、
なぜ昼間のように明るくないんだろう？」
「この星たちは、どこまで続いているんだろう？」
「星空の果てはどんな世界なんだろう？」

そんな素朴な疑問の答えを探すため、
美しいカノンの調べと共に宇宙の誕生と星空の果てを
”科学の目”でのぞきに行きましょう。

投影時間：約20分

声の出演：藤原啓治 / 矢島晶子
原案・監修：佐治晴夫
企画：島根県立三瓶自然館サヒメル



【幼児～一般向け】

令和6年3月31日まで投影

『ムミン谷のオーロラ』

冬眠から目覚めたムミンは、
雪に包まれたムミン谷を見てビックリ。
春はまだ来ていないのです。
しかも、ママも眠ったまま、目を覚まそうとしません。
ムミンたちは、春を取り戻すため、
おさびし山に行く決心をします。
谷を越え、崖を這い上がりながら進むムミンたち。
しかし、激しい吹雪でみんなバラバラになってしまい...

投影時間：約25分

<声の出演> ムーミン：高山みなみ
ムーミンパパ：大塚明夫
ムーミンママ：谷育子
フローレン：かないみか
リトルミイ：佐久間レイ
スナフキン：子安武人
ナレーション：麻上洋子

<スタッフ> 原作：トーベ・ヤンソン
アニメーション監督：片貝 慎
アニメーション制作：ゆめ太カンパニー
作画協力：クリープ
音楽：新倉 知

投影中のプラネタリウム番組（全天周番組）

●全天周番組は、ドーム全体に映像が広がる番組です。

厚岸町海事記念館

【小学生向け（学校授業対応番組）】

通年投影

『スタジオ444

～空のフシギをさぐれ！～』

（※この番組は団体専用です）

にぎやかなキャラクターと一緒に空のフシギを観察。月や星のことを楽しく学びます。

【主な学習内容】

- 月は日によって形が変わって見える。
- 月は、1日のうちでも時刻によって見える位置が変わる。
- 空には明るさや色の違う星がある。
- 星の集まりは時刻によって並び方は変わらないが見える位置が変わる。

投影時間：約25分

声の出演：瀧本富士子 / 浅倉杏美 / 鈴木千尋



© GOTO

【一般向け】

通年投影

『カムイからの教え

～漁を伝える曳き網の星～』

アイヌ民族の漁にまつわる星座の物語をアイヌの人々の集落を見守るシマフクロウの神<コタンコロカムイ>の視点で描きます。

<Point>

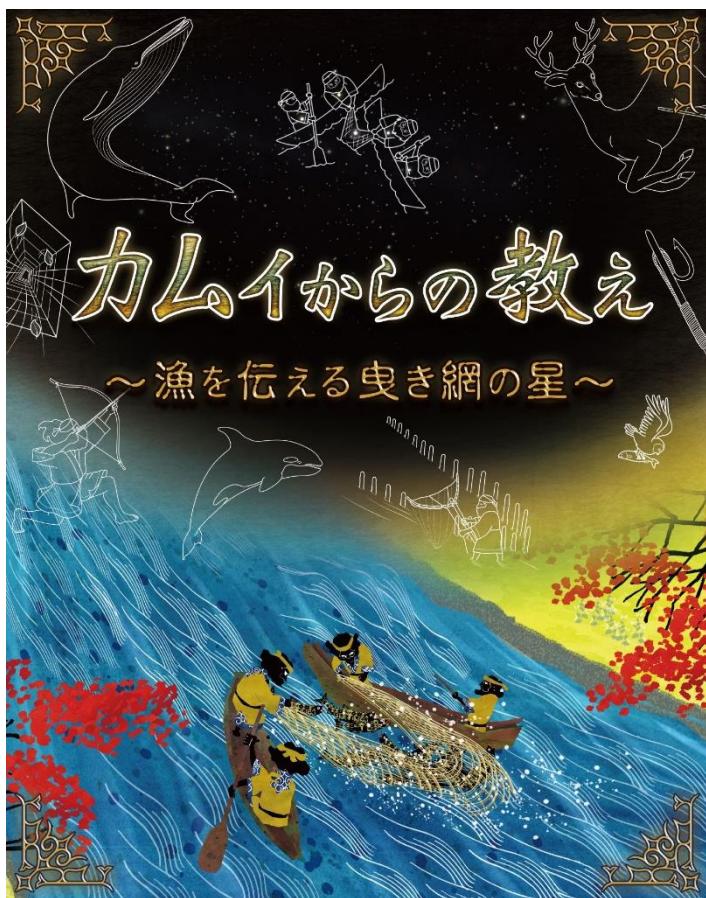
厚岸町でしか観られないオリジナルの番組です。

投影時間：約25分

原 作：人間達（アイヌタリ）のみた星座と伝承

著 作：末岡外美夫

声の出演：大場真人



民話イラスト：水野ぷりん

投影中のプラネタリウム番組（自主制作番組）

厚岸町海事記念館



【小学生～一般向け】

令和6年2月29日まで投影

『おうし座～白い牡牛～

／宇宙からの見えない光』

冬に見える代表的な星座を紹介した番組です。
番組の後半では、宇宙からやってくる光とそれを観測する望遠鏡について説明しています。

投影時間：約25分

〔前半：夜空にあふれる星座
後半：太陽系の惑星〕

*協力（ナレーション）：木嶋 こずえ<読み聞かせサークル
「ちいさな絵本箱」>



【小学生～一般】

令和6年2月29日まで投影

『アイヌ民族・星ものがたり（冬）』

アイヌ民族の人々は、「おおぐま座」のことを「サマエンノチウ＝霊や神と接して、その声を伝える者」と呼んでいたそうです。

なぜアイヌ民族の人々は「おおぐま座」のことを「サマエンノチウ」と呼んだのでしょうか？

投影時間：約25分

〔前半：おうし座～白い牡牛～
後半：アイヌ民族・星ものがたり（冬）〕

*初版制作：ねこのしっぽ座
*協力（ナレーション）：紙芝居サークル「うてうての会」



【幼児向け】

令和6年2月29日まで投影

『お星さまが消える？』

前半は代表的な冬の星座をオリオン座の神話を交えて紹介。

後半は星の明るさ・色の違いと星の一生についてお話しします。

投影時間：約25分

*協力（ナレーション）：高橋まゆみ<読み聞かせサークル
「ちいさな絵本箱」>



<学校・保育所・幼稚園・児童館・福祉施設・各種研修などの団体利用について>

●希望される作品を随時投影いたしますので、お気軽にご連絡ください。

海事記念館は入館料・観覧料ともに無料です。

厚岸町海事記念館

(TEL・FAX 0153-52-4040)

みんな来てね!

かいじくん

